

告示第271号

一般競争入札の公告

次のとおり一般競争入札（事後審査型）に付します。

令和4年8月25日

飯能市長 新 井 重 治

1 工事の概要

- (1) 工 事 名 清川橋橋りょう架替工事（上部工その1）
- (2) 工事場所 飯能市大字前ヶ貫地内外
- (3) 工事概要 工事延長L=120.0m
工場製品輸送工W=187t 鋼橋架設工 一式 橋梁現場塗装工 一式
床版工 一式 橋梁附属物工 一式 鋼橋足場等設置工 一式
仮設工 一式 法覆護岸工 一式
- (4) 工 期 令和4年9月下旬から令和5年3月下旬まで
- (5) 入札手続 本工事は、申請、届出及び入札を埼玉県電子入札共同システム（以下「電子入札システム」という。）により行う。

2 入札参加資格

- (1) 飯能市建設工事請負等競争入札参加者の資格等に関する規程（平成12年告示第26号）第3条の規定に基づく令和3・4年度の飯能市建設工事等競争入札参加者名簿（以下「名簿」という。）に登録されている者（鋼構造物工事業の業種登録のある者に限る。）で、本公告日から開札日までの期間において次のいずれにも該当しないものであること。
 - ① 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当する者
 - ② 飯能市建設工事の請負等の契約に係る指名停止等の措置要綱（平成12年告示第25号）第2条の規定により指名停止の措置を受けている者
 - ③ 飯能市の締結する契約からの暴力団排除措置に関する要綱第3条の規定により指名除外の措置を受けている者
 - (2) 本公告日において、建設業法（昭和24年法律第100号）の規定による特定建設業（鋼構造物工事業）の許可を有する者であること。
 - (3) 単体企業であること。
 - (4) 登録時又は最近の経営事項審査における同種工事（鋼構造物工事業）の総合評価値が1,100点以上であること。
 - (5) 本公告日において、資本金2千万円以上であること。
 - (6) 登録時又は最近の経営事項審査における同種工事（鋼構造物工事業）の平均年間工事高が1億円以上であること。
 - (7) 本公告日において、本工事の工種に対応する監理技術者が2人以上在籍していること。
 - (8) 平成19年度以降に国又は地方公共団体が発注した橋長40m以上の鋼橋（道路橋に限る。）の架設を伴う工事（本公告日において引渡しが済んでいるものに限る。）を元請で施工した実績を有すること。
- ※共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20パーセント以上の場合に限る。

(9) 次のいずれにも該当する者を、建設業法に基づき主任技術者又は監理技術者として本工事に配置できること。

① 2(8)に規定する工事の経験を有すること。ただし、当該工事の経験は、現場代理人、主任技術者又は監理技術者として従事したものに限る。

② 本参加申請日以前に、工事を施工する建設業者と直接的、かつ、原則として3か月以上の恒常的な雇用関係があること。

3 入札手続等

(1) 競争参加資格確認申請書の提出

入札参加希望者は、次に示す期間内に電子入札システムにより競争参加資格確認申請書を提出すること。

※やむを得ない事由により電子入札システムを利用できない場合は、紙入札申請書を上記期間内に持参又は郵送により提出すること。

令和4年8月25日(木) 午前8時30分から

令和4年9月1日(木) 正午まで

(2) 入札参加資格の有無の確認

飯能市建設工事請負一般競争入札等(事後審査型) 試行要領に基づき開札後に確認する。

(3) 入札説明書等の交付及び場所

交付期間 令和4年8月25日(木) から令和4年9月1日(木) まで

交付場所 電子入札システム及び飯能市ホームページに掲載

(4) 入札執行等の日時

① 入札書提出期間

令和4年9月20日(火) 午前8時30分から

令和4年9月22日(木) 午後1時00分まで

② 開札日時

令和4年9月22日(木) 午後1時00分以降

ただし、2回目以降の入札がある場合は、電子入札システム(電子入札システムにより案内できないものにあつては、電話・郵送等)で案内する。

なお、2回目以降の入札書提出期間等の予定日時は、次のとおりとする。

・再度入札書提出期間

令和4年9月22日(木) 午後2時00分から

令和4年9月26日(月) 午後1時00分まで

・再度入札書開札予定日時

令和4年9月26日(月) 午後1時00分以降

・再度入札書提出期間(2回目)

令和4年9月26日(月) 午後2時00分から

令和4年9月27日(火) 午後1時00分まで

・再度入札書開札予定日時(2回目)

令和4年9月27日(火) 午後1時00分以降

※再度入札(2回目)で落札者が決定しない場合は、当該入札を閉鎖し、入札価格の低位2者による見積提出の上、随意契約とする。

・見積提出予定日時

令和4年9月27日(火) 午後2時00分から

令和4年9月28日(水) 午後1時00分まで

※2回目以降はその都度連絡する。

- (5) 入札の無効
飯能市契約規則第16条の規定による。

4 入札保証金及び契約保証金

- (1) 入札保証金 免除
(2) 契約保証金 契約金額の10分の1に相当する額を契約保証金とし、この契約保証金に見合う履行保証保険に加入すること。

5 契約条項の閲覧場所 飯能市ホームページ

6 支払条件 支払条件は、前金払、中間前金払及び完成払とする。

7 調査基準価格及び失格基準価格

- (1) 調査基準価格及び失格基準価格を設定する。
(2) 調査基準価格の設定範囲は、予定価格の10分の7.5から10分の9.2の範囲の金額とし、設定基準については、①直接工事費の97パーセント、②共通仮設費の90パーセント、③現場管理費の90パーセント、④一般管理費等の55パーセントの合計額（千円未満切り上げ、消費税額を含まない。）とし、前述の基準を下回った場合は入札結果を保留し、調査基準価格未満の入札者（以下「低価格入札者」という。）を調査した上で、落札者を決定する。

また、失格基準価格の設定基準については、直接工事費の75パーセント、共通仮設費の75パーセント、現場管理費の75パーセント、一般管理費等の50パーセントの合計額（千円未満を切り捨て、消費税額を含まない。）とする。

- (3) 入札金額が失格基準価格を下回った場合は、失格とする。低価格入札者が低入札価格調査に応じないとき、又は求められた資料を指定された期日までに提出しないときも同様とする。
(4) 低入札価格調査を経て契約した工事については、現場代理人と主任（監理）技術者の兼務を認めない。
(5) 低価格入札者は、低入札価格調査を辞退することができる。この場合、辞退した者は失格とするが、不利益な取扱いを受けることはない。

8 その他

- (1) 予定価格、調査基準価格及び失格基準価格は事後公表とする。
(2) 仕様書、図面等については、この告示と同時に市ホームページに掲載する。
(3) 詳細については、入札説明書に記載するところによる。
(4) 入札を辞退する場合は、電子入札システムにより辞退の手続を行うこと。
(5) 参加申込みが1社の場合は、入札を執行しない。
(6) 本工事は繰越を予定している。予定施工日数については参考資料を参照すること。
(7) 本工事の契約締結後、以下の工事を随意契約で発注することとする。

工 事 名：令和4年度清川橋上水道管橋梁添架工事

工事場所：飯能市大字前ヶ貫地内外

工事概要：橋梁添架工

(予定) 添架架設工 一式

上水道管φ250 L=89.0m

工 期：令和4年10月中旬から令和5年3月下旬まで

工 事 名：令和4年度下水道工事第2工区（清川橋）

工事場所：飯能市大字前ヶ貫地内外

工事概要：橋梁添架工

(予定) 添架架設工 一式

下水道管φ250 L=89.0m

工 期：令和4年10月中旬から令和5年3月下旬まで